

# 幼児期における特別支援教育の 現状と課題について

滝口 圭子

金沢大学学校教育系

ktaki@staff.kanazawa-u.ac.jp

# ◆ 幼児教育と特別支援教育

- 共有される  
理念と信念
- 一人ひとり
- 発達に即して
- 遊びや生活を通して
- 具体的な活動を通して

	幼児教育	小学校教育
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境を通じた教育中心</li> <li>・ 自分で決めた課題を自分で達成する生活</li> <li>— 教師の支援, 環境構成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教材教具を通じた教育中心</li> <li>・ 教科の課題に既存の方法で対処する活動</li> </ul>
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経験カリキュラム</li> <li>— 子どもの内在的な要求に基づき経験を組織</li> <li>・ 遊びや生活を通して総合的に学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科カリキュラム</li> <li>— 学問の体系に基づいて構成</li> <li>・ 各教科の学習内容を系統的に学ぶ</li> </ul>
個と集団	一人ひとりがつくる集団	集団の一員としての子ども

# ◆ 幼児教育と特別支援教育

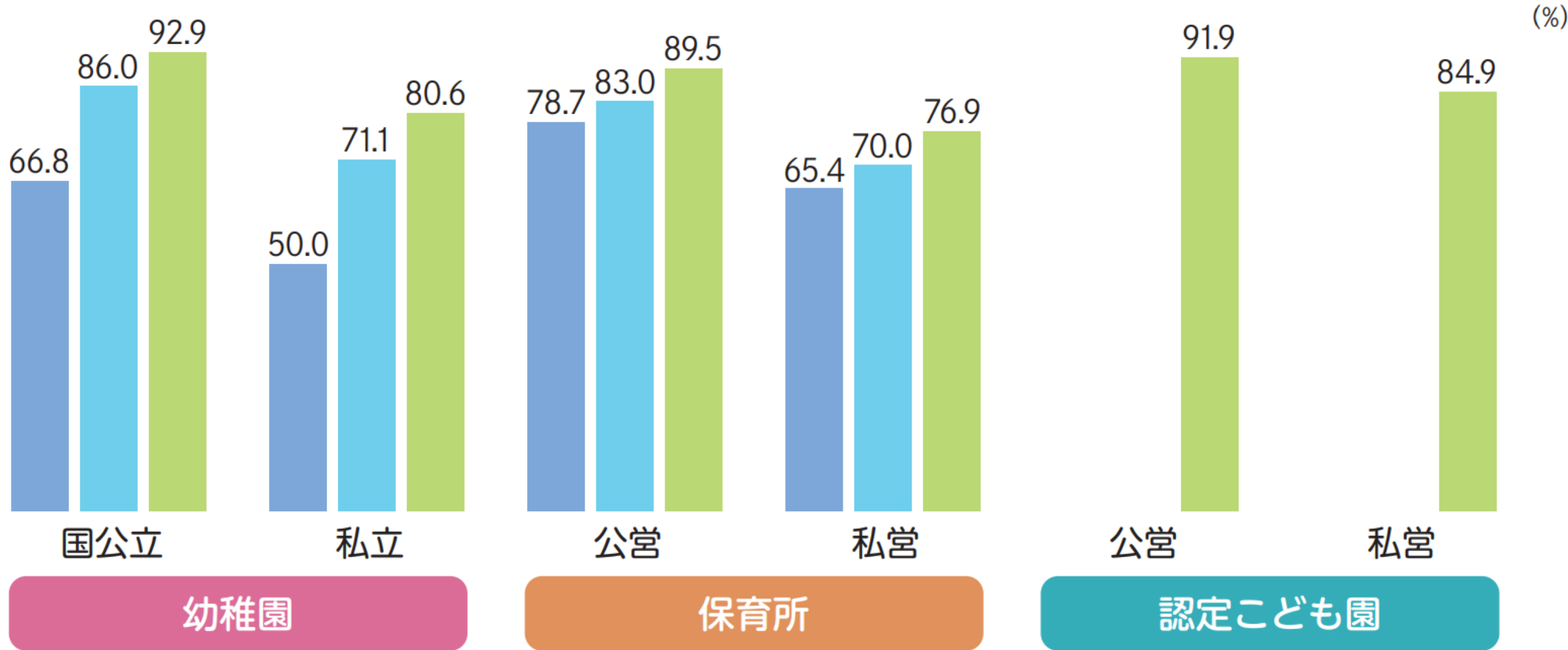
- 課題の表面化しにくさにまつわるいろいろ
  - 困難の理解と支援の自覚
  - 実践の振り返りと蓄積の難しさ
  - 小学校との接続の難しさ
- それでも表面化する課題

困 難	支 援
○	○
○	△
△	○
△	△

# ◆ 障がい・特別に支援を要する園児（経年比較）

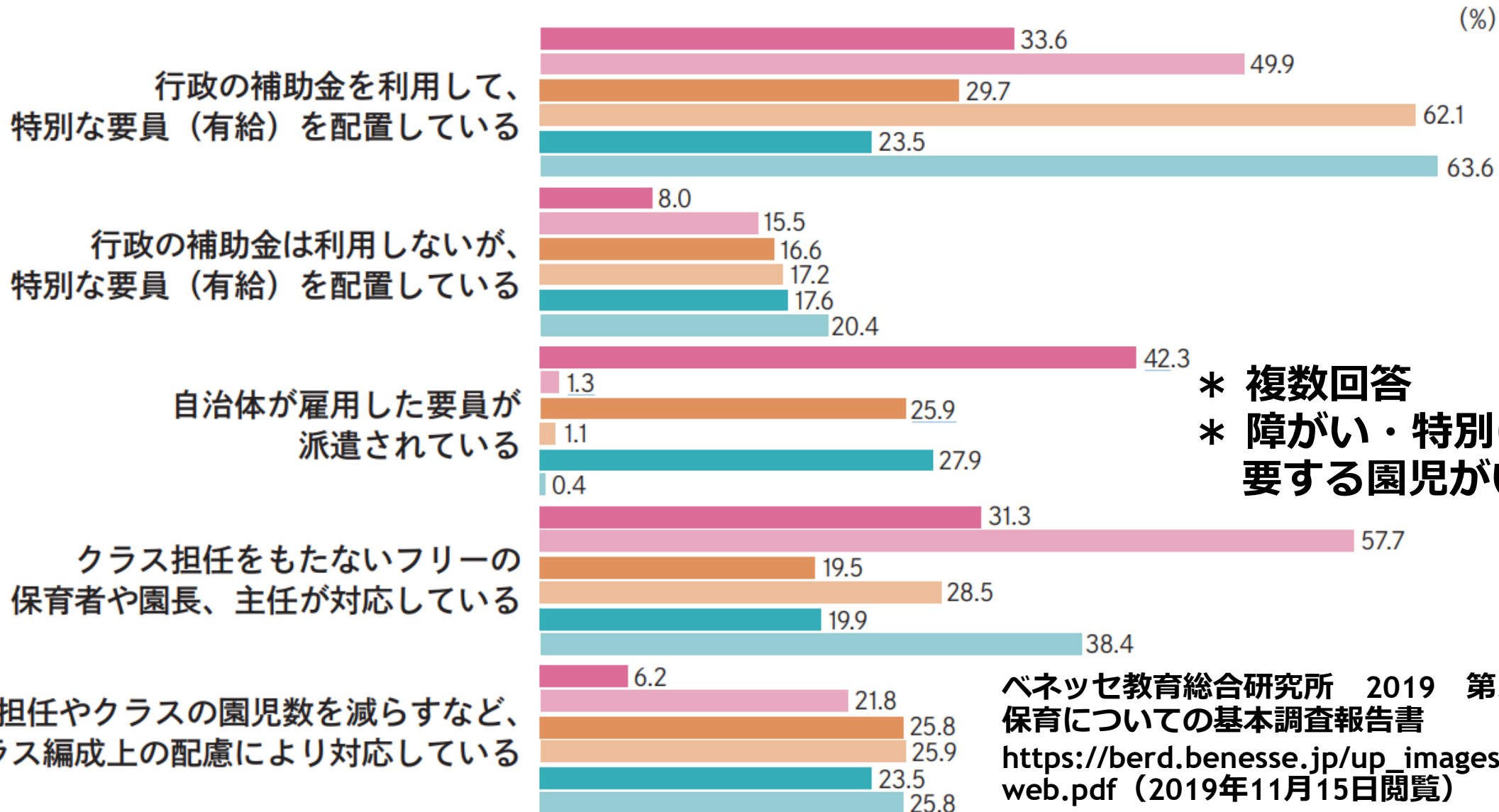
07/08年調査 12年調査 18年調査

\* 「いる」の%



# ◆ 特別支援を行うための体制（平成30年度）

■ 国公立幼稚園 (563)   
 ■ 私立幼稚園 (716)   
 ■ 公営保育所 (752)   
 ■ 私営保育所 (1,139)  
■ 公営認定こども園 (136)   
 ■ 私営認定こども園 (511)



\* 複数回答  
 \* 障がい・特別に支援を要する園児がいる園のみ

ベネッセ教育総合研究所 2019 第3回幼児教育・保育についての基本調査報告書  
[https://berd.benesse.jp/up\\_images/research/All\\_web.pdf](https://berd.benesse.jp/up_images/research/All_web.pdf) (2019年11月15日閲覧)

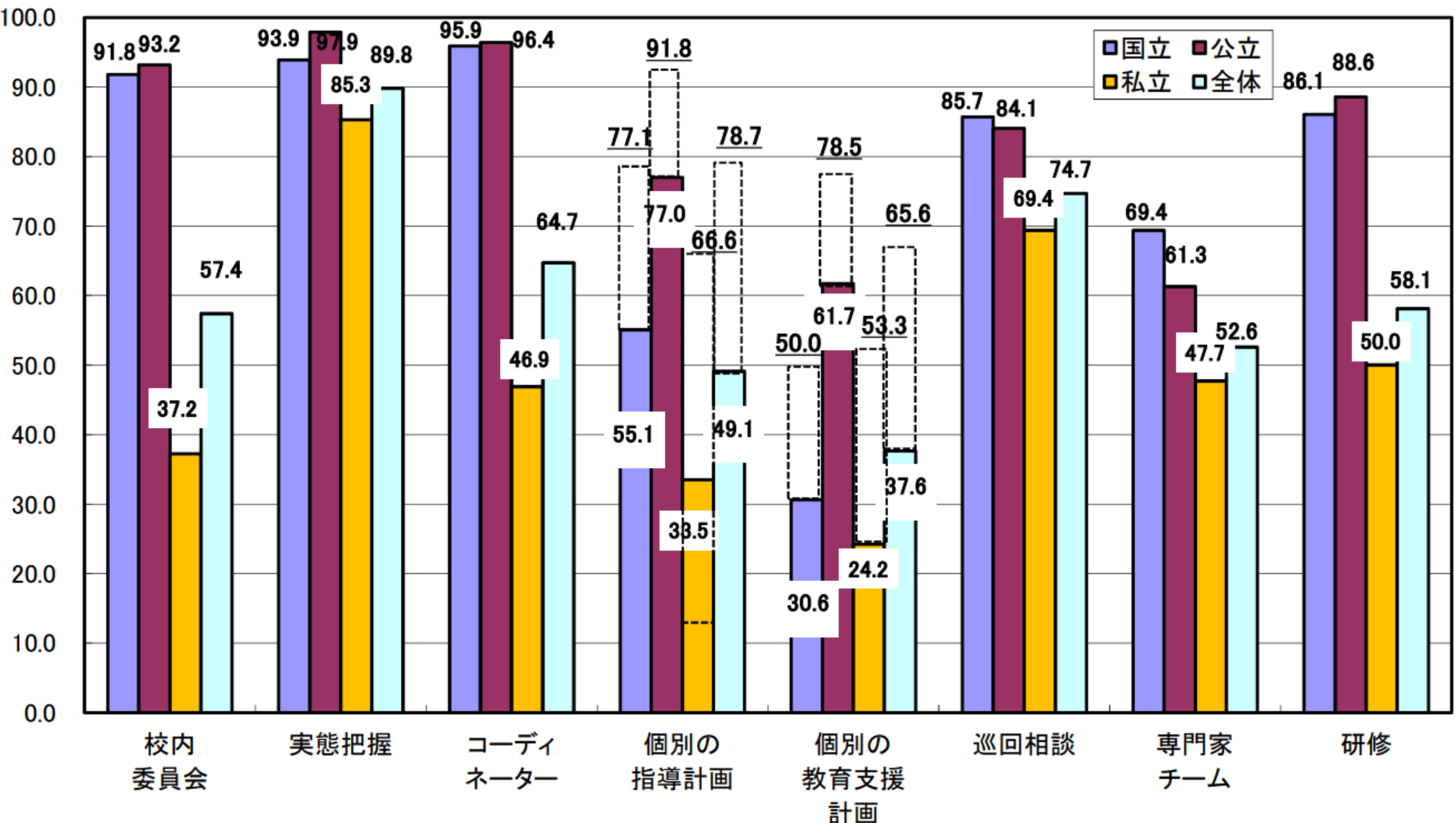
# ◆ 成 果

- 発達障害の理解の促進
- 保護者支援の重要性の理解の促進
- 小学校との連携の推進
- 周囲の資源の活用
- 実践の開発



# 幼稚園の項目別実施率（平成29年度）

※点線箇所は、作成する必要がある該当者がいない学校数を調査対象校数から引いた場合の作成率を示す。



文部科学省  
 2018 平成29  
 年度特別支援  
 教育体制整備  
 状況調査につ  
 いて  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm) (2019年11月15日閲覧)

# ◆ 課題

- ① 個別の教育支援計画，個別の指導計画の作成と活用
- ② 園間差（設置者別等）
- ③ 実態把握の方法
- ④ より複雑な課題への対応
- ⑤ 経験や情報の蓄積の不足
- ⑥ 担当者の不足
  - 巡回相談員
  - 特別支援教育コーディネーター



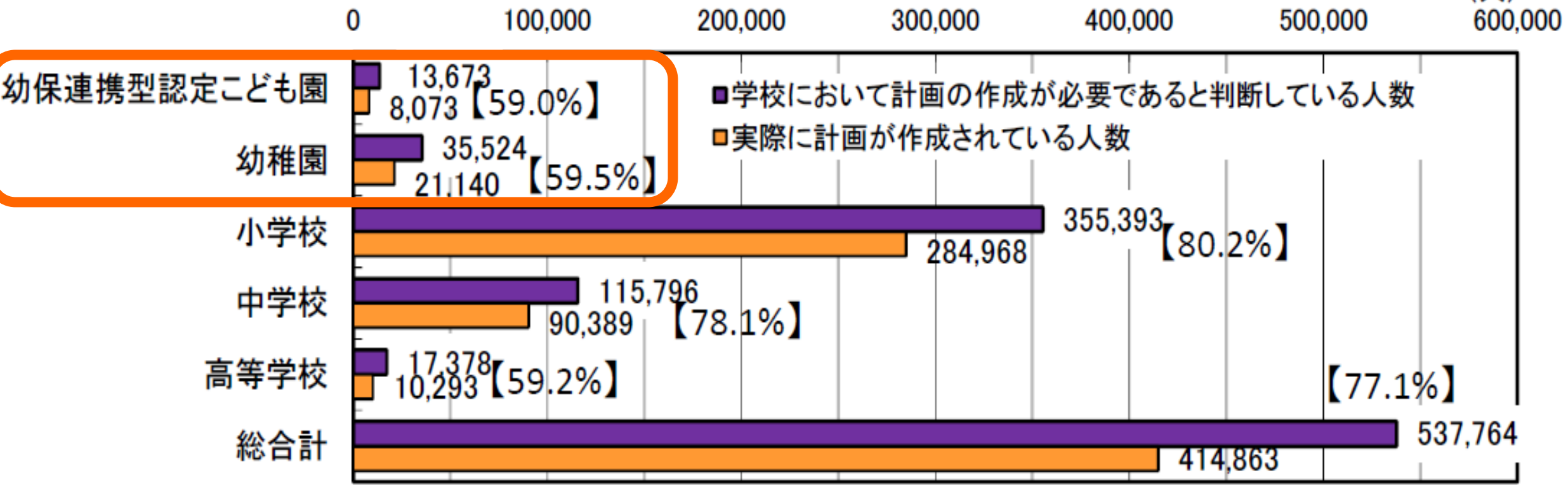
# ◆ 個別の教育支援計画

- 障害のある子どもを生涯にわたり，継続的に支援するための計画
- 家庭，福祉，医療，保健等が連携し，学校が中心となって作成
  - 入園前の様子，相談歴，発達検査の記録
  - 実態
  - 本人・保護者の願い
  - 支援の目標
  - 必要と思われる支援
    - － 園での支援，家庭での支援
  - 関係機関からの支援情報 等

# ◆ 個別の教育支援計画の作成状況 (平成29年度)

## 【国公立立計】 学校種別作成状況

① 個別の教育支援計画, 個別の指導計画の作成と活用 (人)



※上記人数は、学校において教育上特別の支援を必要とする児童等の長期的な視点に立った一貫した支援を行うために、計画の作成が必要であると判断している人数であり、障害のある児童等の数を表しているものではない。

※[ ]の数値は、学校が個別の教育支援計画の作成が必要だと判断している人数のうち、実際に計画が作成されている人数の割合を示している。

文部科学省 2018 平成29年度特別支援教育体制整備状況調査について

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm) (2019年11月15日閲覧)

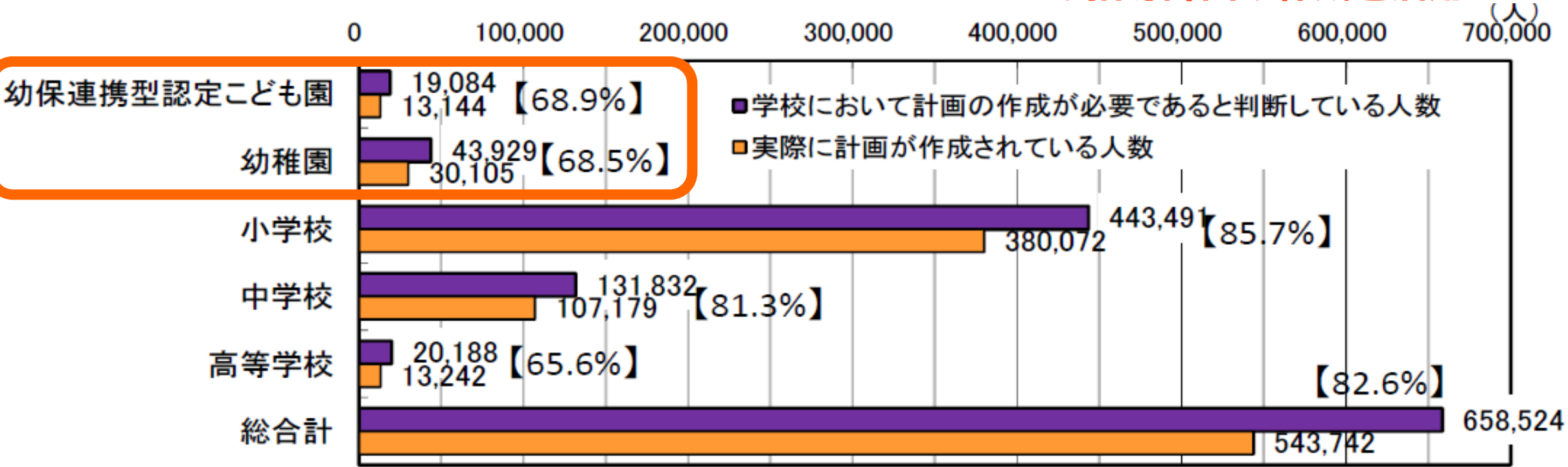
# ◆ 個別の指導計画

- 1人ひとりの状態等に応じたきめ細やかな指導を行うための計画
- 指導目標や指導内容，指導方法をより具体的に設定
  - 状態像
    - － 健康・身体機能面
    - － 身辺処理・生活面
    - － 社会性・行動面
  - 短期目標
  - 指導内容，具体的な手だて
  - 変容・評価 等

# ◆ 個別の指導計画の作成状況（平成29年度）

## 【国公立立計】 学校種別作成状況

① 個別の教育支援計画，個別の指導計画の作成と活用



※上記人数は、学校において教育上特別の支援を必要とする児童等の適切な指導及び必要な支援のために計画の作成が必要であると判断している人数であり、障害のある児童等の数を表しているものではない。

※[ ]の数値は、学校が個別の指導計画の作成が必要だと判断している人数のうち、実際に計画が作成されている人数の割合を示している。

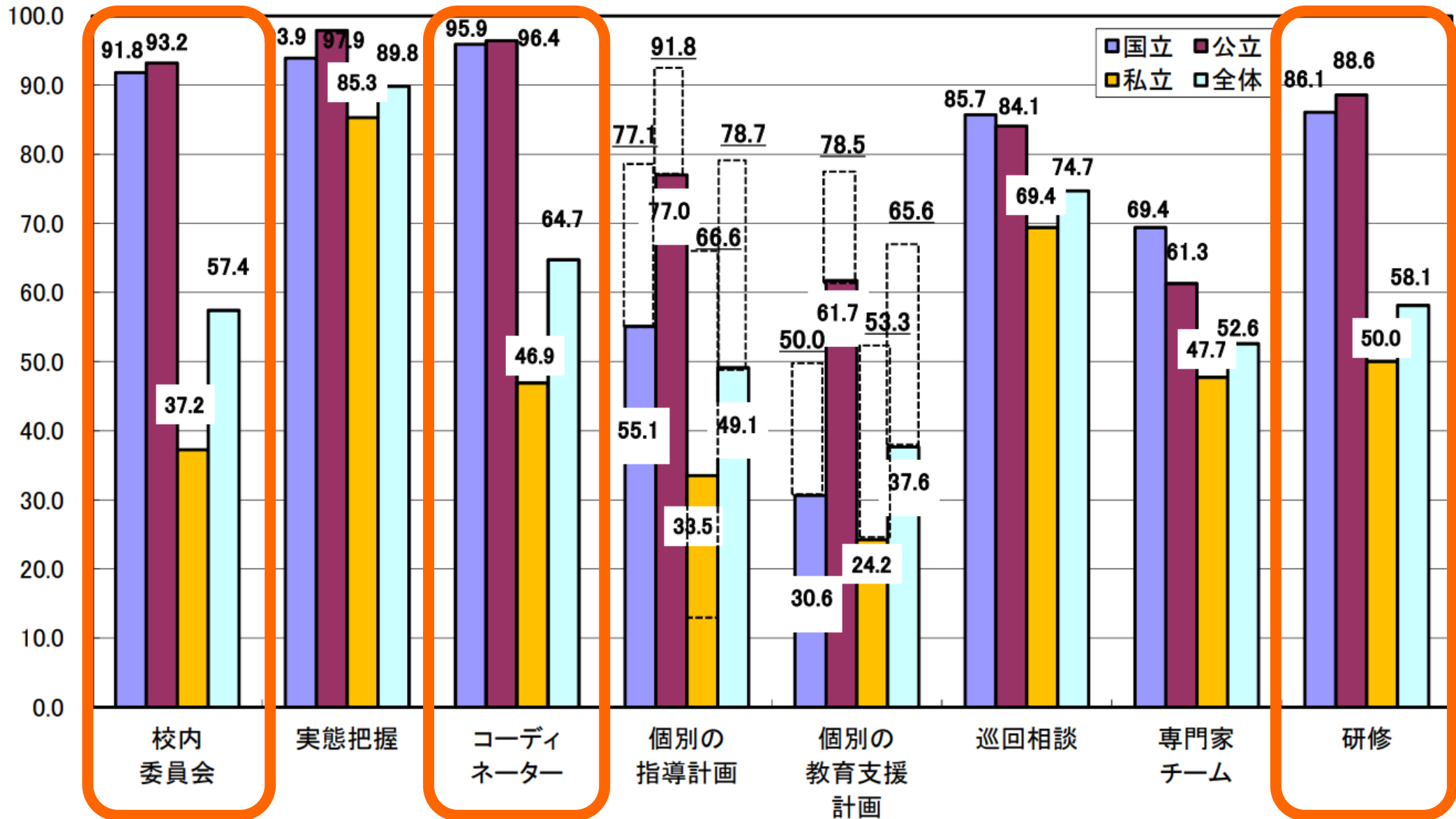
文部科学省 2018 平成29年度特別支援教育体制整備状況調査について

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm)（2019年11月15日閲覧）

# ◆ 幼稚園の項目別実施率（平成29年度）

※点線箇所は、作成する必要がある該当者がいない学校数を調査対象校数から引いた場合の作成率を示す。

## ② 園間差



文部科学省  
2018 平成29年度特別支援教育体制整備状況調査について  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm)  
(2019年11月15日閲覧)

# ◆ 初等教育機関の学校数，在学者数

区分	学校数(校)				在学者数(人)			
	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立
幼稚園	(-405) 10,069	(-) 49	(-255) 3,482	(-150) 6,538	(-62,310) 1,145,574	(-87) 5,243	(-18,725) 168,037	(-43,498) 972,294
幼保連携型 認定こども園	(755) 5,276	(-) —	(92) 742	(663) 4,534	(91,256) 695,210	(-) (ア) —	(9,987) 85,058	(81,269) 610,152
小学校	(-154) 19,738	(-1) 69	(-159) 19,432	(6) 237	(-59,322) 6,368,545	(-490) 37,347	(-59,234) 6,253,017	(402) 78,181

国公立                      私立

国公立                      私立

**幼稚園** 3,531(35%) 6,538(65%)

**173,280(15%) 972,294(85%)**

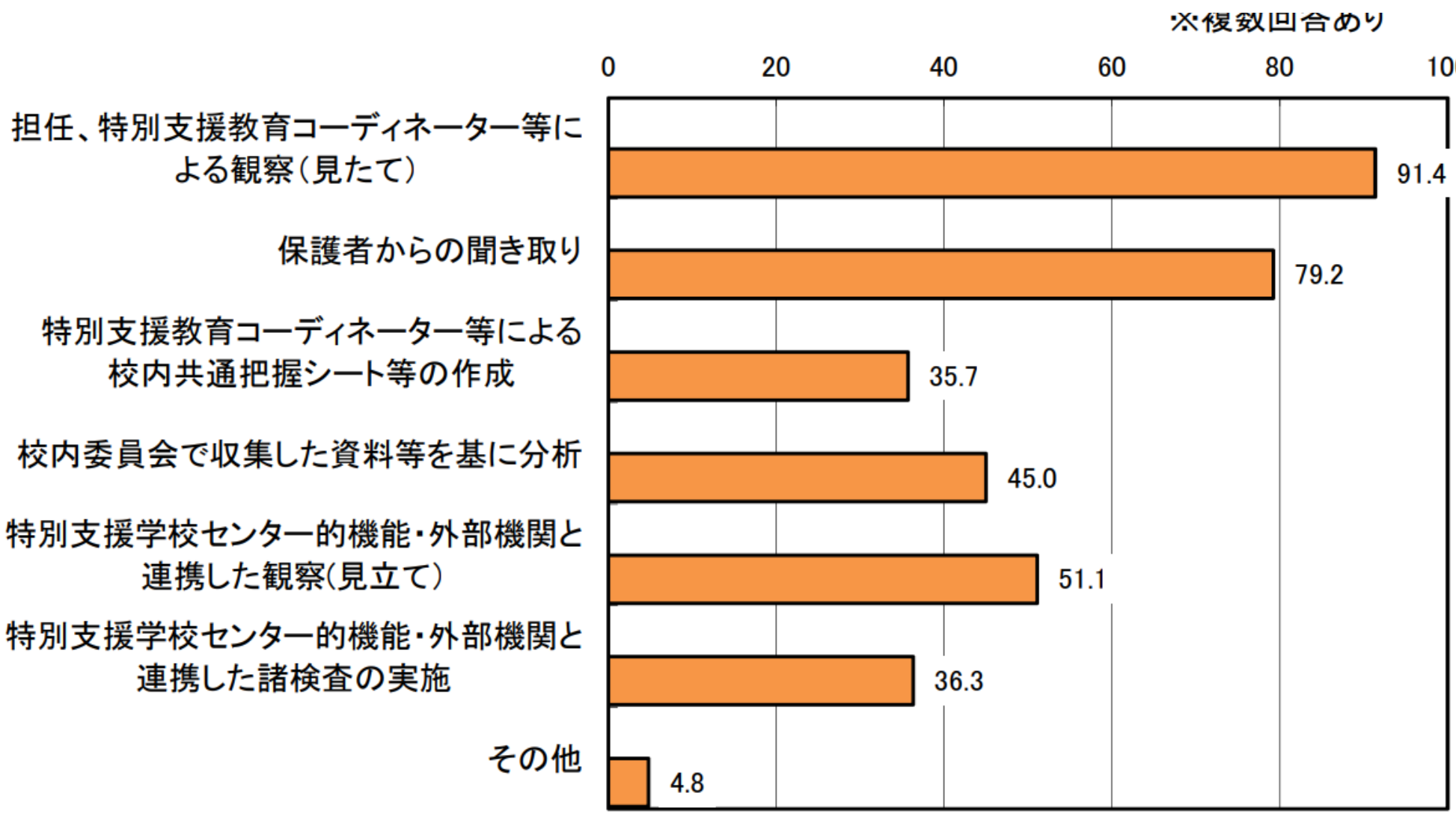
**幼保連携型  
認定こども園** 742(14%) 4,534(86%)

**85,058(12%) 610,152(88%)**



# ◆ 実態把握の方法（平成29年度）

## ③ 実態把握の方法



その他 内訳  
・前籍校からの引継ぎ  
・ケース会議の実施 等

国公立計・幼保連携型認定こども園計・幼稚園・小学校・中学校・高等学校計

文部科学省 2018 平成29年度特別支援教育体制整備状況調査について  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1402845.htm) (2019年11月15日閲覧)

# ◆ 課 題

## ④ より複雑な課題への対応

— 虐待, 睡眠障害, デバイス依存 等

## ⑤ 経験や情報の蓄積の不足

— 自覚の有無, 職員間連携, 資源の引き継ぎ

## ⑥ 担当者の不足

— 巡回相談員

— 特別支援教育コーディネーター



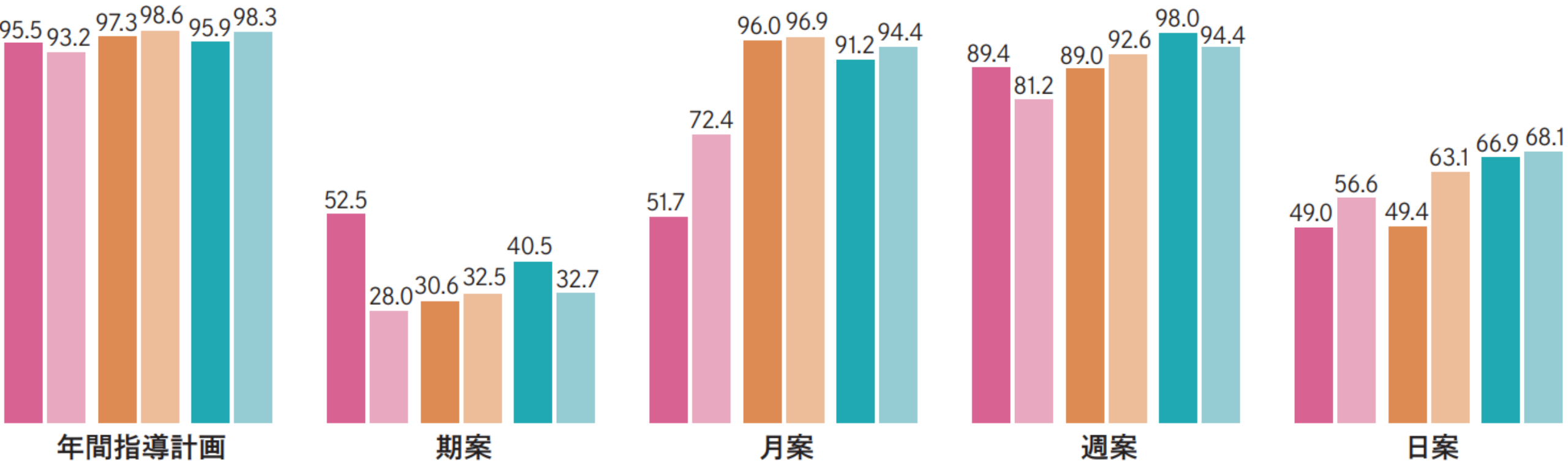
# ◆ 展 望

## 有効な園外研修

- ① 個別の教育支援計画，個別の指導計画の作成と活用
  - 指導計画（月案，週案，日案）や指導要録，就学支援シートとの活用と調整
- ③ 実態把握の方法
- ④ より複雑な課題への対応

# ◆ 指導計画の作成（平成30年度）

国公立幼稚園   私立幼稚園   公営保育所   私营保育所   公営認定こども園   私营認定こども園



\* 複数回答

# ◆ 展 望

③ 実態把握の方法

④ より複雑な課題への対応

⑤ 経験や情報の蓄積の不足

有効な園内研修

保育者集団づくり

働きやすい環境

# ◆ 展 望

## ② 園間差（設置者別等）

有効な園外研修

行政との連携

## ⑥ 担当者の不足

— 巡回相談員

— 特別支援教育コーディネーター

関係機関との連携